お告げのマリア修道会
まごころ会

2023 年 12 月
TEL095-846-8300

QR コードから
アクセスして
下さい

『わたしは主のはしためです。
お言葉どおり、この身になりますように。』

『ド・ロ様と歩くミュージアム』
大平作業所跡竣工祝福式

まごころ会通信 53 号でお知らせしていた大平作業所跡が無事に完成し、10 月 28 日（土）中村大司教様が祝福してくださいました。基調講演には、オリヴィエ・シュミットハウスラー司教様が（パリ外国宣教会会員で、カンボジアのプノンペン教区で働いています）「ド・ロ神父の遺志を継ぐ司教の実践とこれからの私たちの役割」と題してご自分の体験やカンボジアで実践されていることを分かち合ってくださいました。オリヴィエ司教様は、フランスの教区神学生の時に出津を訪れ、ド・ロ神父さまの働きを知り、感銘を受けて、パリ外国宣教会に入会しました。カンボジアでは、地域の方々の生活の向上を目指し、様々な活動に精力的に取り組んでおられます。

下五島の福江修道院を中心に活動しているシスターの「コールアンジェラス」が美しい歌声でこの祝福式を盛り上げてくれました。

左から
- 下山主任神父様
- 中村大司教様
- オリヴィエ司教様

まごころ会会員帰天、お祈りください

- ミカエル　平瀬　清一　青砂ヶ浦教会
- マリア　岩本ミチ子　福見教会

会員帰天、お祈りください

- Sr. テレジア　下村　昭子　桐修道院

待降節が始まります。小さなお姿でこの世に来られたイエス様をお迎えするために心を込めて準備を始めたいと思います。

朽ち果てようとしていた大平作業所跡

完成した「大平作業所跡（茶畑側）」

草野先生の指揮のもと、お祝いの歌を歌うコールアンジェラスの皆さん

大平作業所跡の近くに新しく山小屋を作りました。今回は１階を「シスターズレシピ」２階を「ド・ロ様の紙芝居」として活用しました。宿泊することができますので、これから多目的に使うことができます。

大平作業所跡の中央にパン焼き釜がおかれました。ド・ロ様由来のパン作りを楽しめます。イベント期間中にもこねたパン生地を机に叩きつける音と笑い声が響いていました。焼けたパンもとてもおいしかったです。

山小屋の１階では「シスターズレシピ」として、大平作業所跡を訪れて下さった皆さんに手作りのパウンドケーキ、クッキー、ふくれまんじゅう、ジャム、佃煮などをふるまいました。

芋釜です。左の写真はこの芋釜にわらを敷いてさつま芋を保管する様子を再現しています